

公共交通に関する泉南市民へのアンケート

1. 調査の実施概要

このアンケートの概要は以下の通りです。

【調査対象】

- ・16歳以上の泉南市民 1,000 人を無作為抽出

【調査期間】

- ・令和7年9月

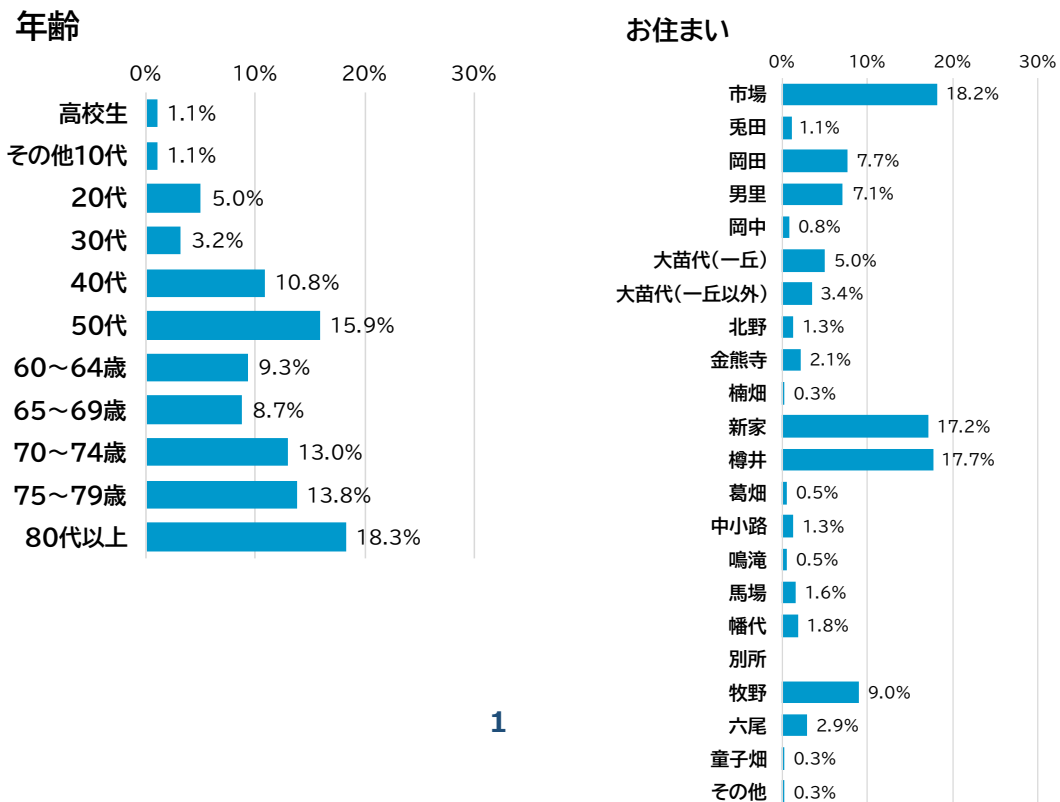
【調査方法】

- ・郵送配布、郵送回収

【回答者数】

- ・380名（39%）

(回答者の年代・居住地)



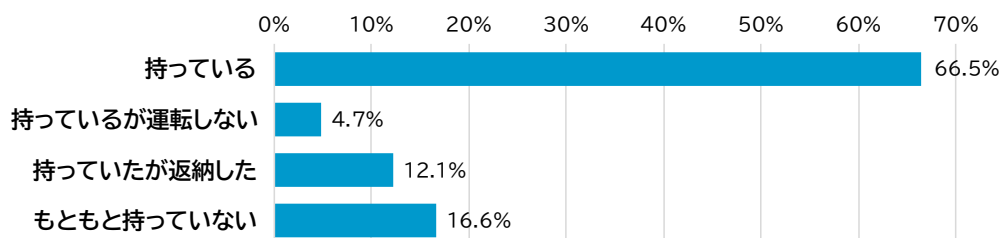
2. 主な調査結果

2-1 このアンケートの回答者について

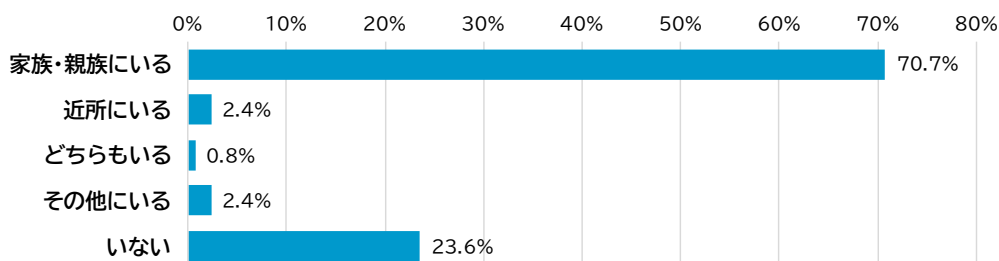
(1) 運転免許証の保有状況について

- このアンケートの回答者のうち、7割近くが運転免許を保有しており、ふだんから運転をしています。
- 「免許がない」または「運転しない」という人に、クルマでの送迎・同乗を頼める人の有無をたずねたところ、約8割の人がいると回答している一方、約2割はいないと回答しています。

運転免許の有無



送迎・同乗を頼める人の有無 (* 免許がないまたは運転しない回答者について集計)



(2) 最寄りの公共交通等について

・最寄りバス停について

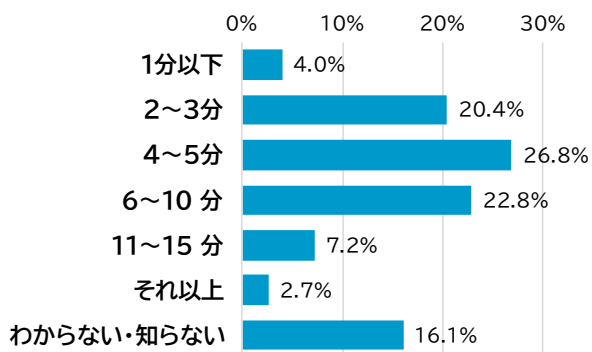
- 計5割程度の人が、最寄りバス停まで歩いて約5分(約300m)以内と回答しています。また約10分(約800m)以内との回答は計7割程度となっています。

なお、最寄りバス停までの距離が「わからない・知らない」という人が2割近くいることにも着目されます。

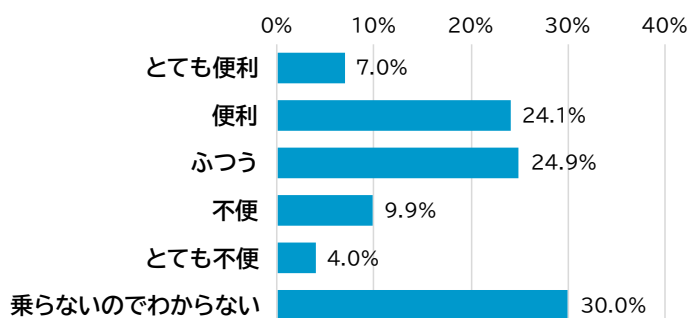
- 最寄りバス停までの距離について、「便利」・「とても便利」との回答は計3割程度であり、「不便」・「とても不便」の回答を上回っています。

また、「乗らないのでわからない」という人が約3割を占めていることにも着目されます。

自宅から最寄りバス停までの所要時間 (徒歩による時間)



最寄りバス停までの距離は便利だと思うか



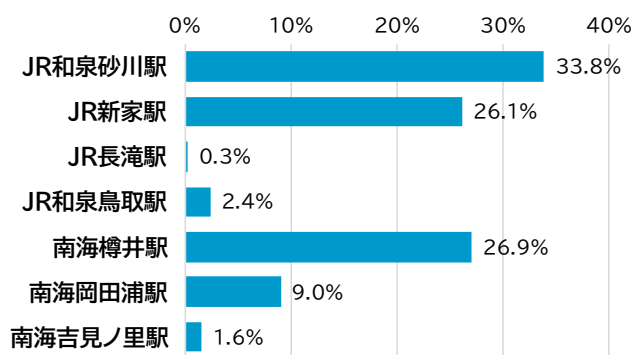
(参考) 最寄りバス停までの距離別の、利便性に対する意識

		最寄りバス停までの距離						
		1分以下	2~3分	4~5分	6~10分	11~15分	それ以上	わからない・知らない
利便性に対する意識	とても便利	2%	3%	2%	0%	0%	0%	0%
	便利	1%	10%	10%	3%	0%	0%	0%
	ふつう	0%	3%	9%	9%	2%	0%	0%
	不便	0%	0%	1%	6%	2%	1%	0%
	とても不便	0%	0%	0%	1%	2%	1%	0%
	乗らないのでわからない	0%	4%	5%	4%	1%	1%	15%

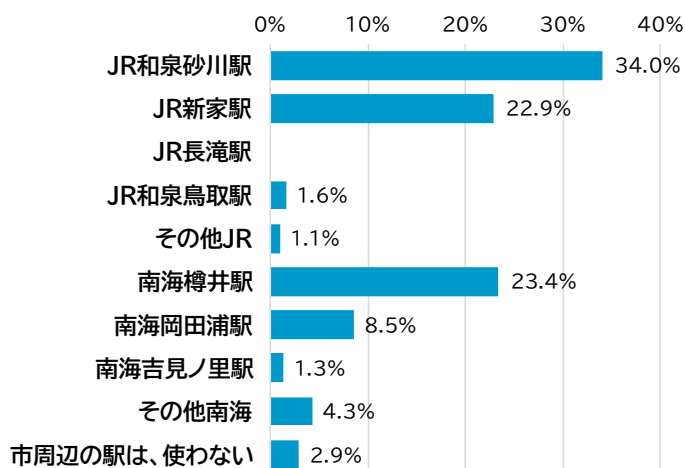
・最寄り駅、よく使う駅について

- 最寄り駅、最もよく使う駅については、いずれも、和泉砂川駅が最も多く、次いで新家駅、樽井駅が多くなっています。
 - 最寄り駅と最もよく使う駅が異なる人の理由は、「経路・行き先の都合」、「快速・特急が止まる」が約4割で特に多く、次いで「駅前に駐車場がある」が3割近くと多くなっています。
 - 最もよく使う駅までのアクセス手段については、「徒歩だけ」という人が突出して多く、次いで「クルマ」が計3割程度で多くなっています。
- 一方、駅へのアクセスにバス等を使う人の割合は、自転車やバイクよりも少ないのが現状です。

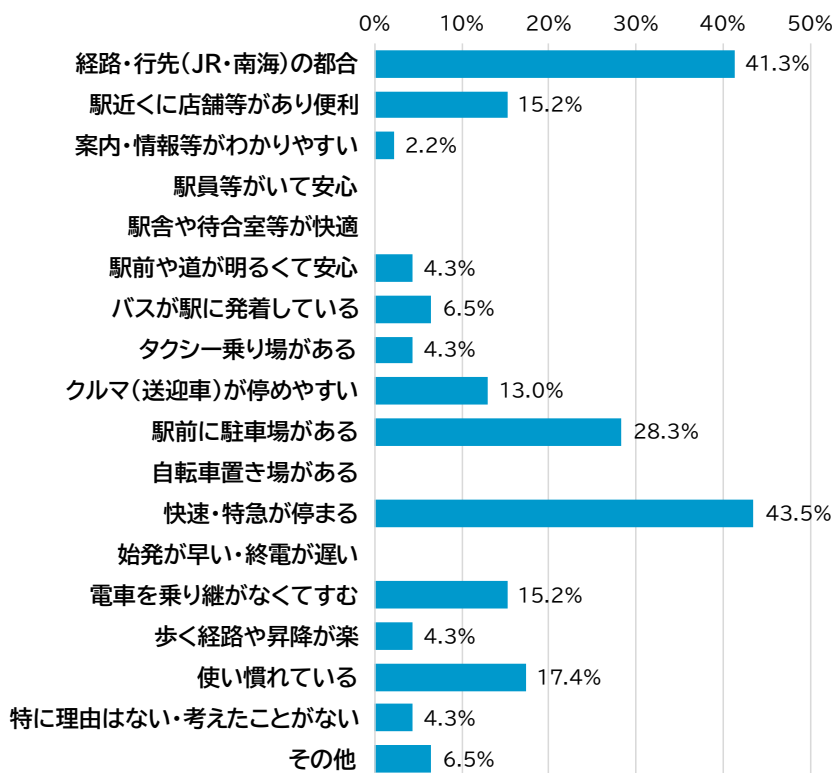
最寄り駅



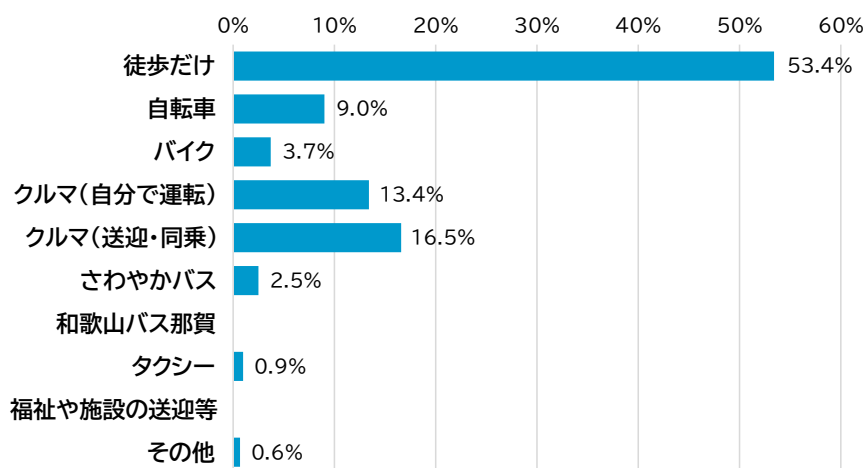
最もよく使う駅



最もよく使う駅が最寄り駅ではない理由 (* 最寄り駅と使う駅が異なる回答者について集計)



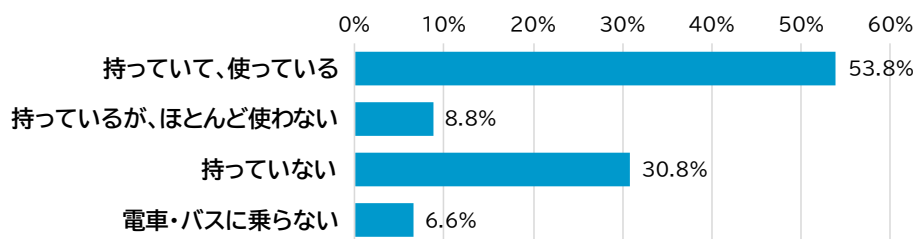
最もよく使う駅までの交通手段



(3) 交通系 IC カードの有無について

- 回答者の約半数が交通系 IC カードを使っています。一方、使っていない人、持っていない人等も半数程度おられる状況です。

交通系ICカードの有無



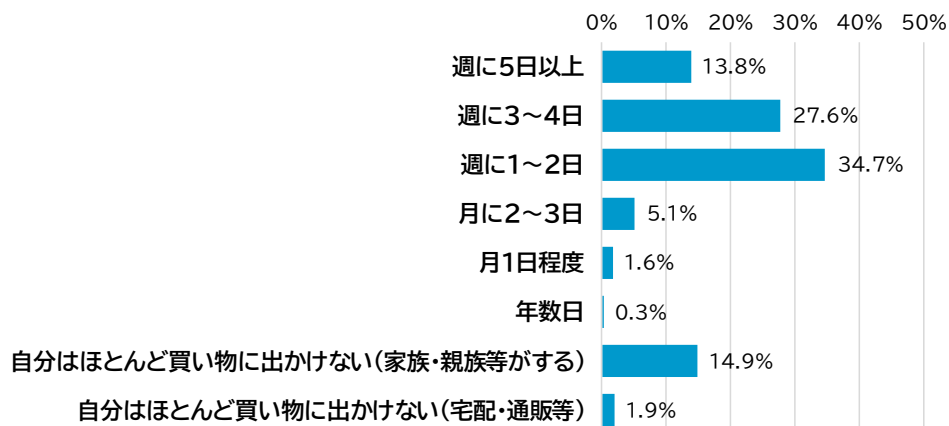
2-2 ふだんの外出状況について

(1) 買い物について

・ふだんの買い物の頻度、買い物先

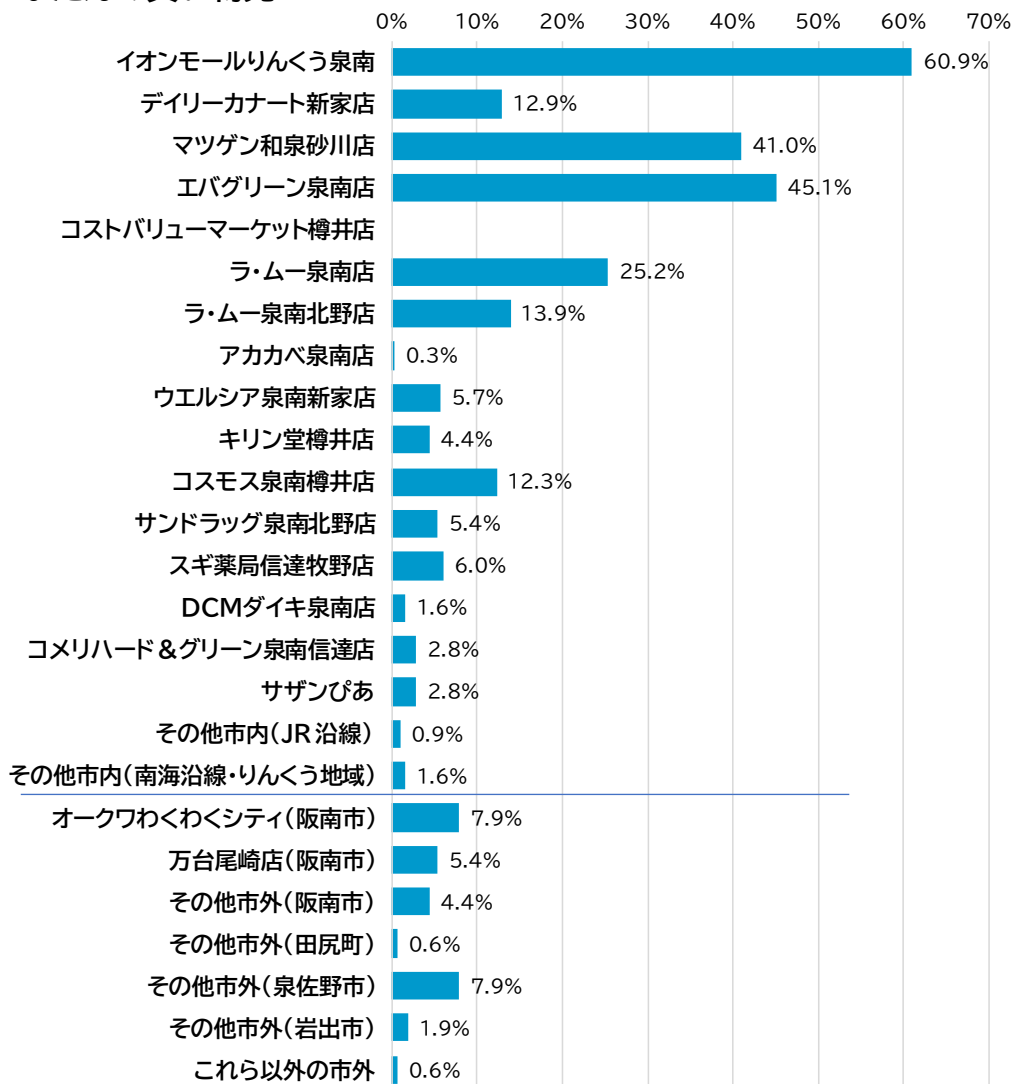
- 週に1日以上買い物に出かけるという人が計7割以上を占めています。一方、自分では買い物に出かけないという人は2割弱おられます。
- ふだん買い物に出かける人の行き先は、「イオンモールりんくう泉南」が最も多く、次いで「エバグリーン泉南店」、「マツゲン和泉砂川店」が多くなっているなど、大半の人が泉南市内で買い物をしています。

ふだんの買い物の日数



ふだんの買い物先

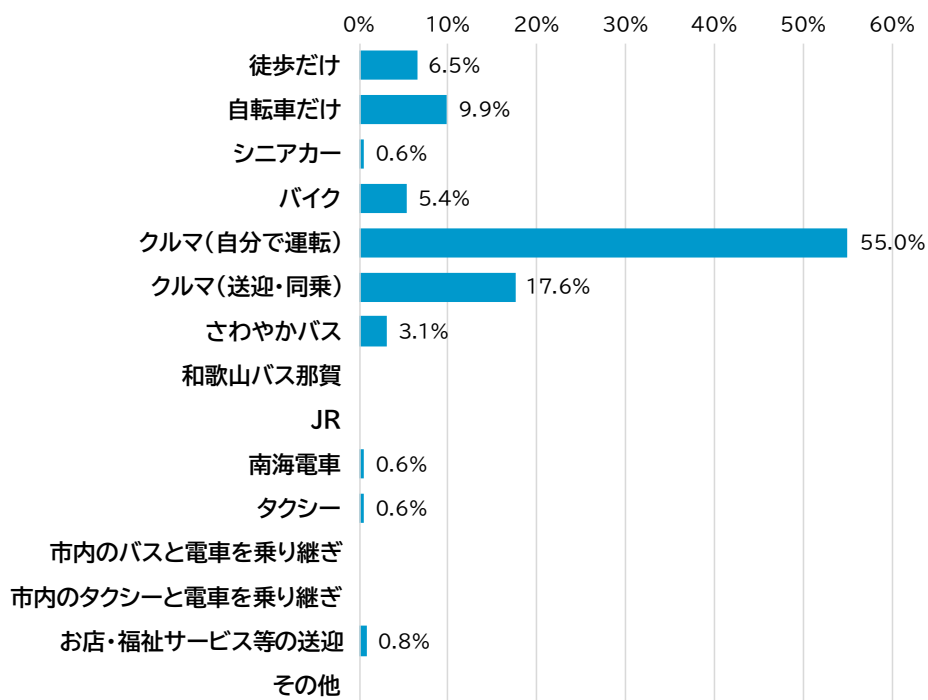
(* 買い物へ出かける回答者について集計)



・ふだんの買い物の交通手段

●買い物の交通手段については、クルマ(自分で運転、送迎・同乗)が突出して多く計7割を占めており、クルマ中心の外出スタイルとなっている状況がうかがえます。その他では、自転車、徒歩が比較的多く、鉄道やバス等でふだんの買い物に出かける人の割合は少ないのが現状です。

ふだんの買い物の交通手段

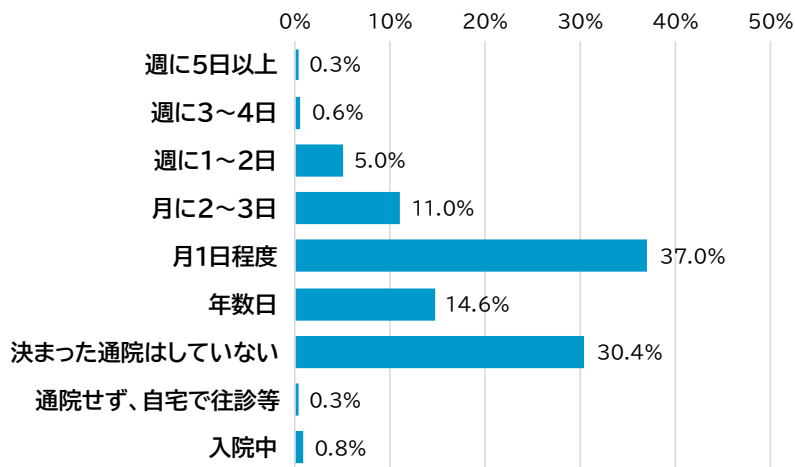


(2) 通院について

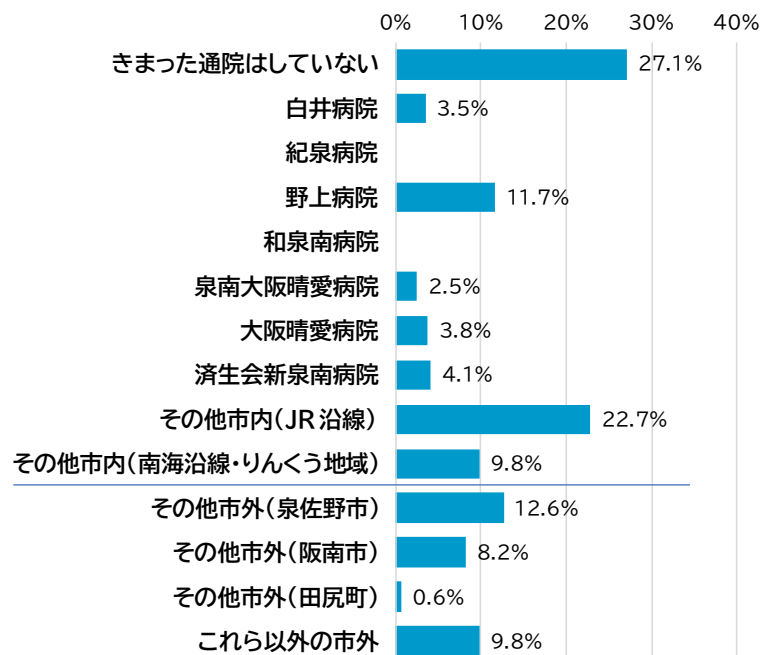
・定期的な通院の頻度、通院先

- 回答者のうち定期的な通院をする人が計 7 割程度を占めており、通院頻度は、月に 1 回程度が中心となっています。
- 定期的な通院をする人の通院先は、野上病院が約 1 割を占め比較的多いものの、市内外の様々な病院、診療所が多くなっており、特定の医療機関の利用が多いわけではありません。

ふだんの通院日数



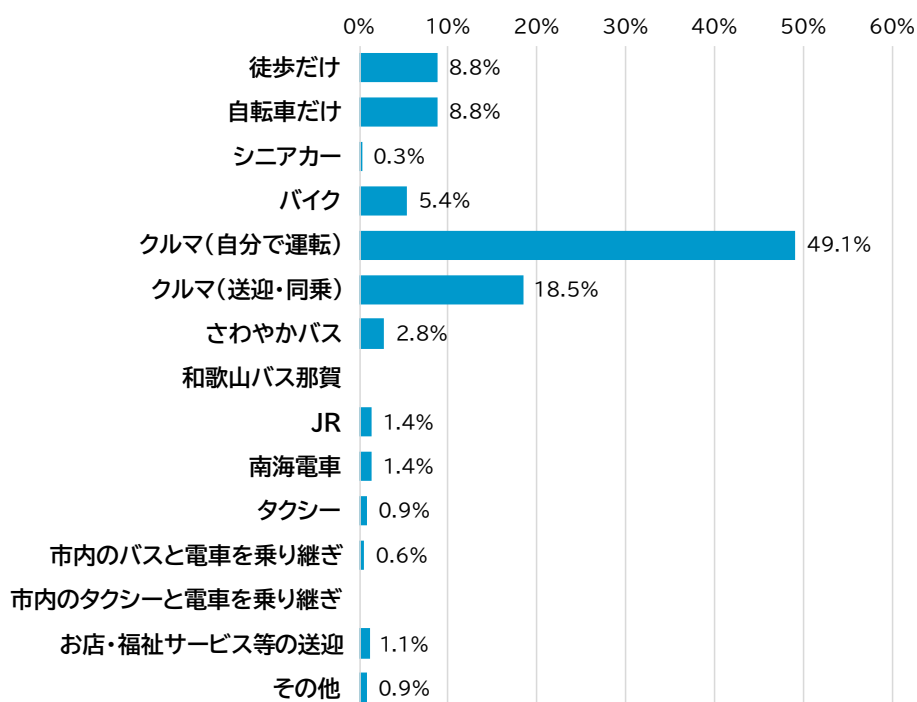
ふだんの通院先



・通院時の交通手段

- 通院の交通手段についても、買い物と同様に、クルマ(自分で運転、送迎)が突出して多く、計 7 割近くを占めており、クルマ中心の外出スタイルになっています。その他では、自転車、徒歩が比較的多く、鉄道やバス等で通院する人の割合は少ないのが現状です。

ふだんの通院時の交通手段

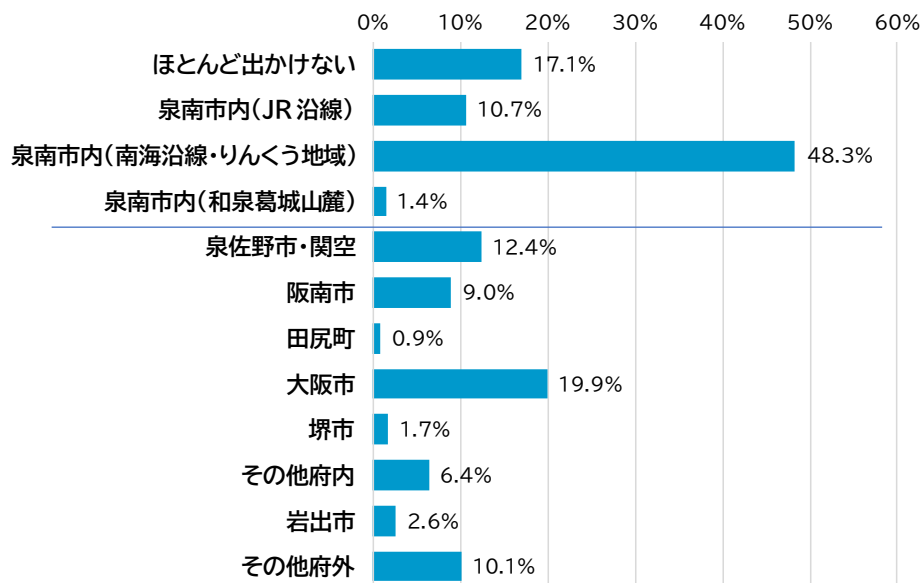


(3) 趣味、娯楽や特別な買い物等でのお出かけについて

・お出かけ先

- 趣味、娯楽や特別な買い物等でのお出かけ先は、泉南市内(南海沿線・りんくう地域)が多くを占めています。一方、大阪市、泉佐野市・関空、阪南市等の市外へ出かける人も少なくない状況です。

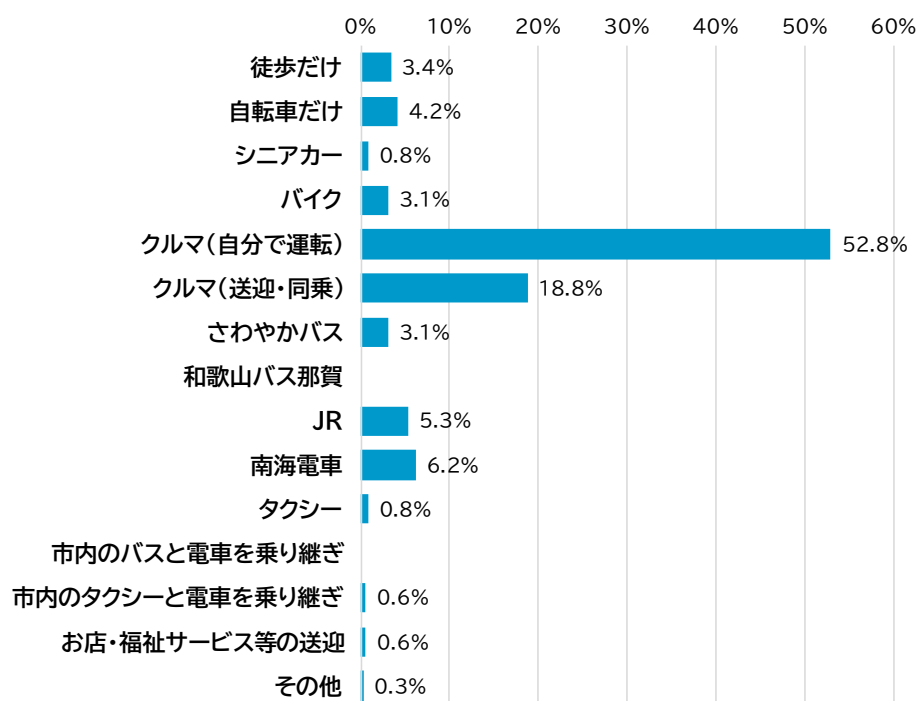
趣味・娯楽などの外出先



・お出かけの交通手段

●趣味、娯楽や特別な買い物等のお出かけの交通手段についても、買い物、通院と同様に、クルマ（自分で運転、送迎）が突出して多く、計 7 割程度を占めており、クルマ中心の外出スタイルになっています。これらのお出かけでは、ふだんの買い物、通院よりも、鉄道の利用が比較的多くなっています。

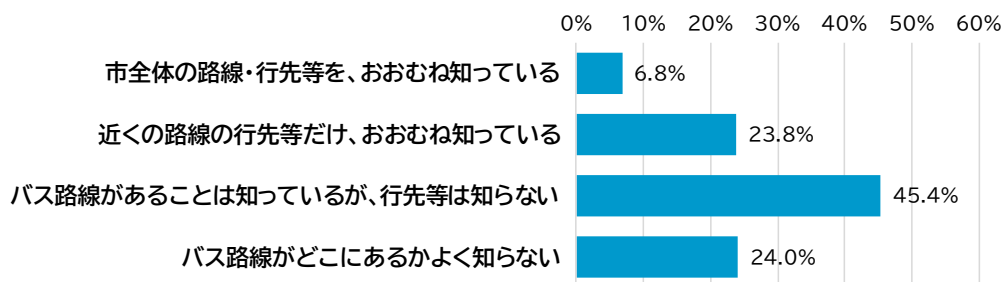
趣味・娯楽などの外出手段



(4) 市内のバスの認知度について

- 市全体のバスを知っている人は少なく、近くの路線のことだけを知っている人は 2 割程度です。
- それら以外の、バスの行き先あるいはバス路線がある場所を知らない人が、計 7 割を占めていることに着目されます。

市内バスの路線・行先等の認知度

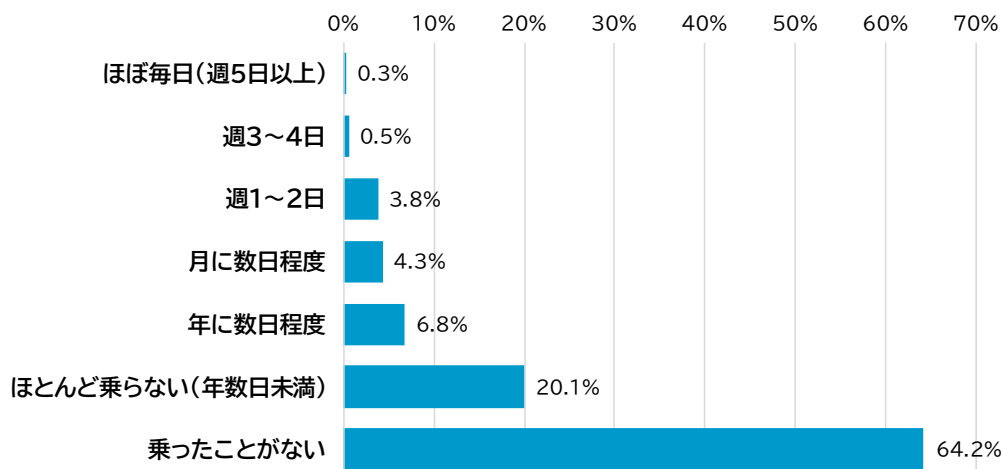


(5) 市内の公共交通の利用頻度等について

・「さわやかバス」の利用頻度

- 回答者のうち、「さわやかバス」を月に数日以上利用する人は計 1 割弱で、中には毎週利用する人もおられます。
- 一方、「さわやかバス」に乗ったことのない人が全体の中では 6 割以上を占めており、限られた人に多く利用されている状況です。

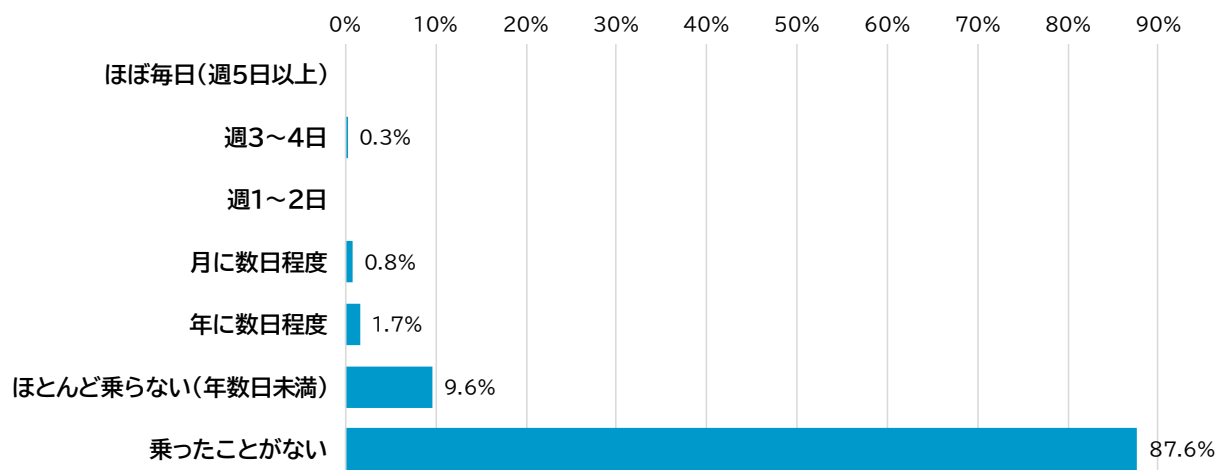
さわやかバスの利用頻度



・路線バス（和歌山バス那賀）の利用頻度

- 回答者のうち、路線バス（和歌山バス那賀）についても、さわやかバスと同様に、全体の中では乗ったことのない人の割合が多い状況です。

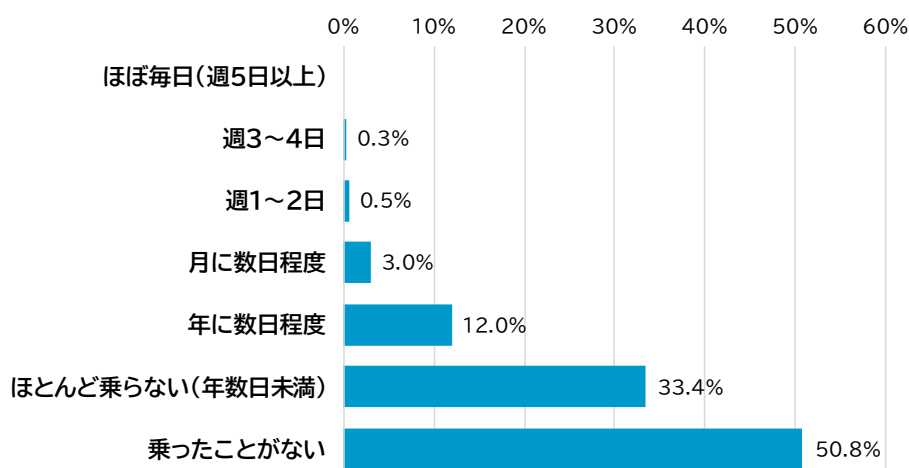
路線バスの利用頻度



・市内のタクシーの利用頻度

- 市内のタクシーについても、乗ったことがない人が多くを占めていますが、年に数日乗るという人が、バスよりもやや多くなっています。

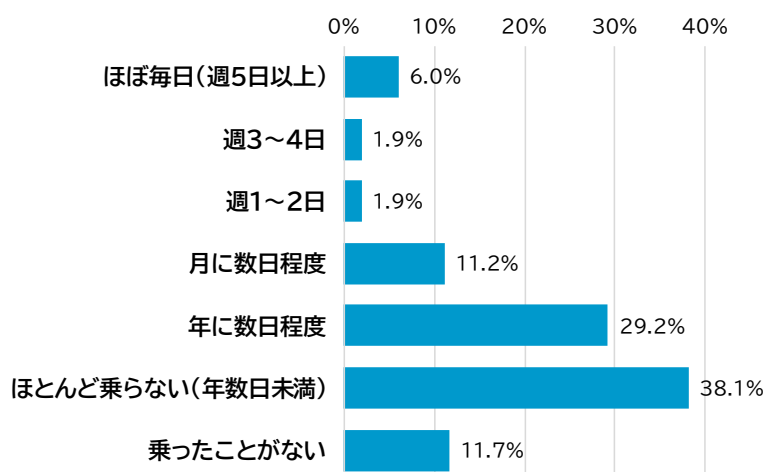
タクシーの利用頻度



・鉄道（JR 阪和線）の利用頻度

- JR 阪和線については、ほとんど乗らないという人が最も多く、次いで年に数日という人が多いものの、乗ったことがないという人は少なく、バス、タクシーよりも利用頻度が高く、週に1日以上利用する人も計1割近くおられます。

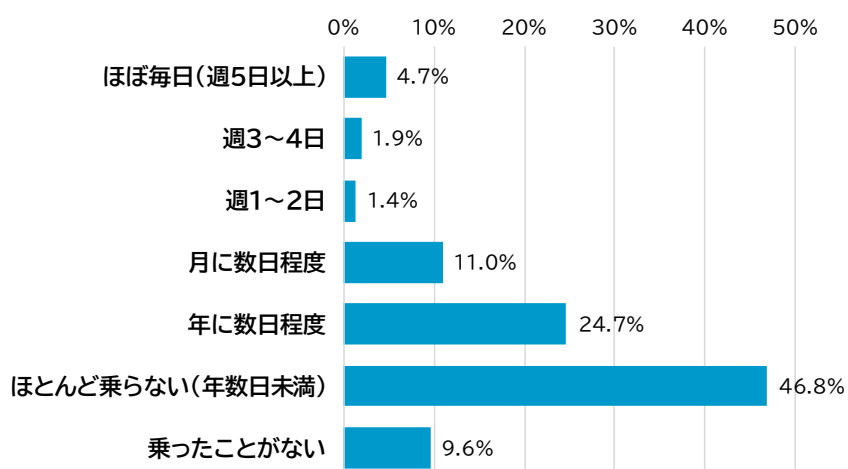
JR阪和線の利用頻度



・鉄道（南海電車）の利用頻度

- 南海電車についても、ほとんど乗らないという人が最も多く、次いで年に数日という人が多いものの、乗ったことがないという人は少なく、バス、タクシーよりも利用頻度が高く、週に1日以上利用する人も計1割近くおられます。

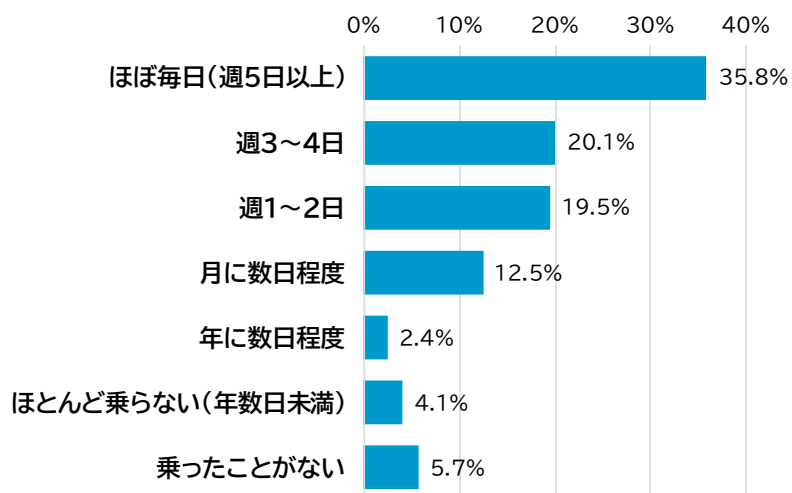
南海電車の利用頻度



・クルマ（運転、送迎・同乗）の利用頻度

●クルマ（運転、送迎・同乗を含む）の利用頻度については、ほぼ毎日使うという人が3割を超え最も多くなっています。月に数日以上使う人は計9割近くを占めており、公共交通と比較して圧倒的に多いのが現状です。

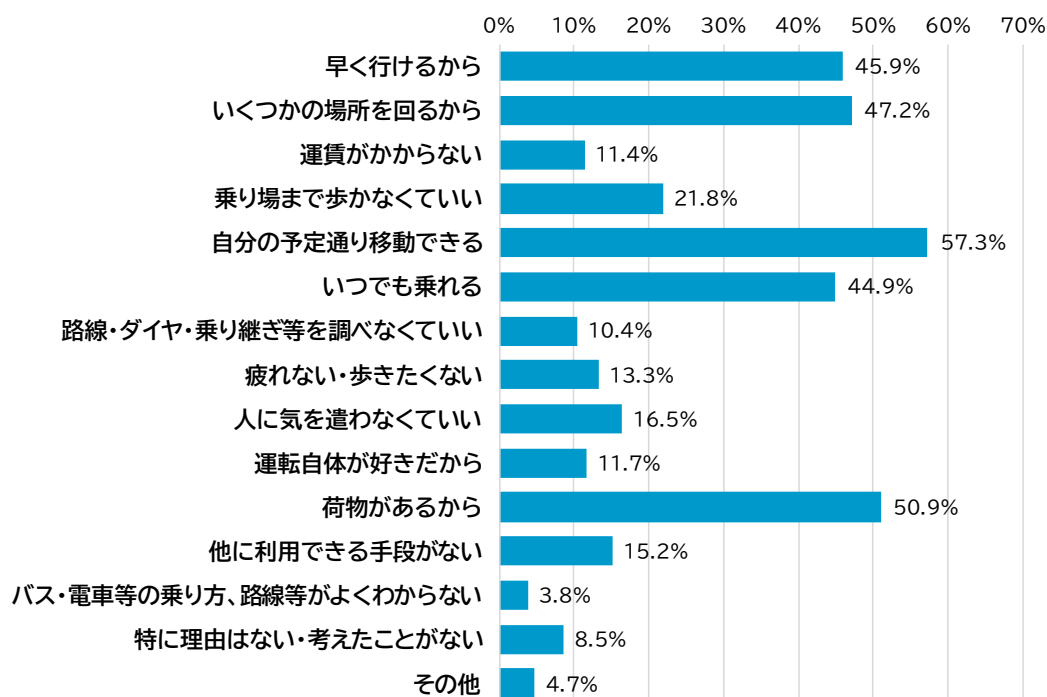
クルマの利用頻度



・主にクルマで外出する人の理由

- ふだん、主にクルマで外出する人の理由は、「自分の予定通り移動できる」、「いくつかの場所を回るから」、「いつでも乗れる」という自由度に関する項目が多くなっています。それら以外では、「早く行けるから」、「荷物があるから」との理由が多くなっています。

ふだん主にクルマで外出する理由

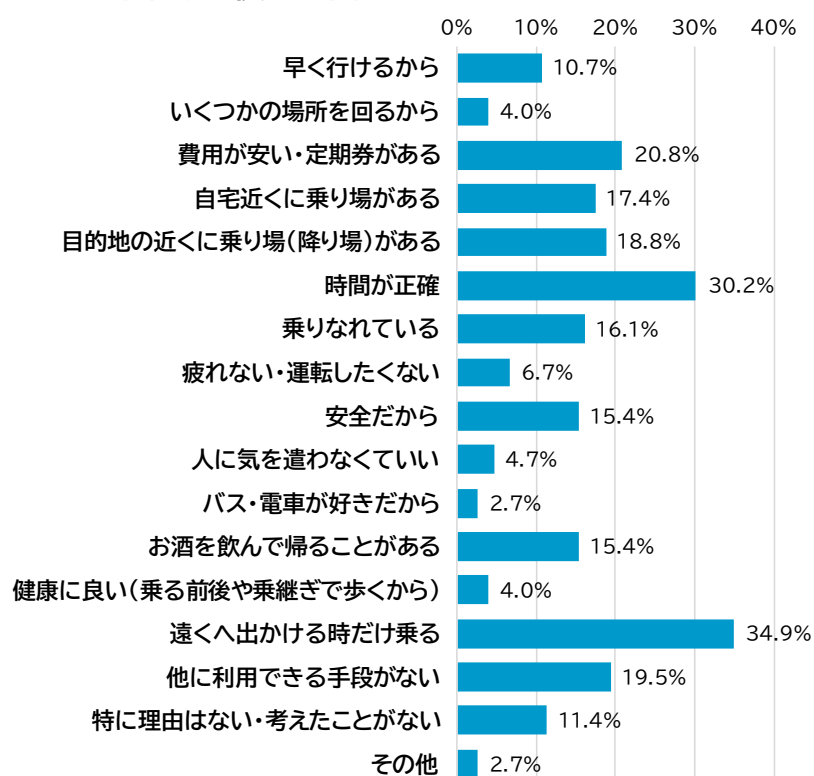


・バス・電車等を利用することがある人の理由

●バス・電車等を使うことがある人の理由は、「遠くへ出かける時だけ乗る」、「時間が正確」が特に多くなっています。

それら以外では、「費用が安い・定期券がある」、「近くに乗り場がある」、「乗りなれている」、「安全」、「お酒を飲んで帰る」など様々な理由が挙げられています。「他に利用できる手段がない」という人は2割程度おられます。

バス・電車等を使う理由



(6) 外出手段がなくて困ることの有無について

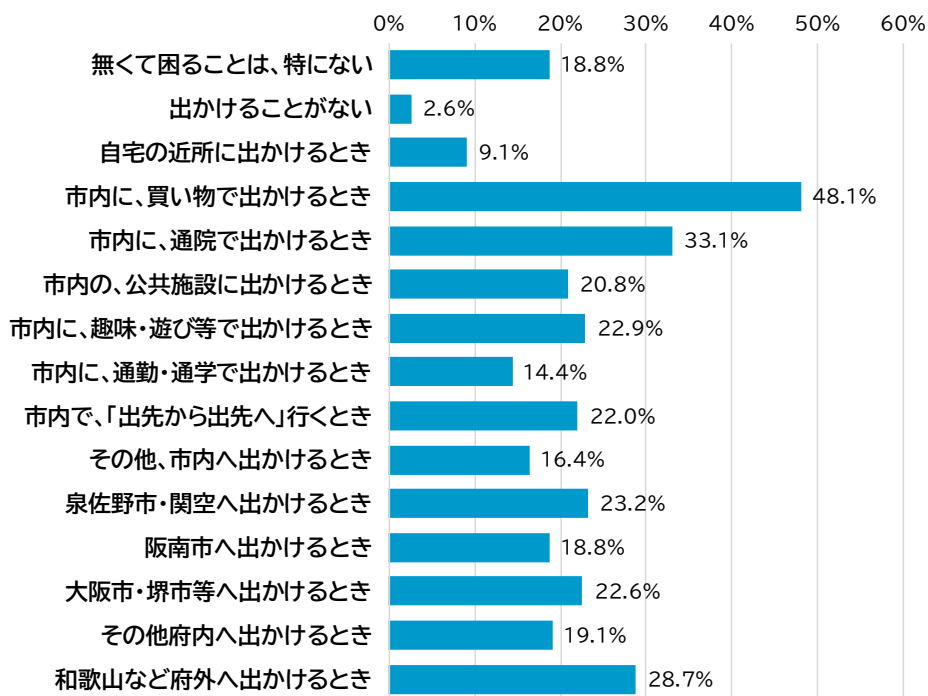
- (このアンケートの回答者の多くは、クルマ中心の外出スタイルとなっていますが、)外出手段がなくて困ることはないという回答者は2割程度となっています。

困り事の中では、「市内に買い物で出かけるとき」が最も多く、その他でも市内、市外への様々な外出が挙げられています。

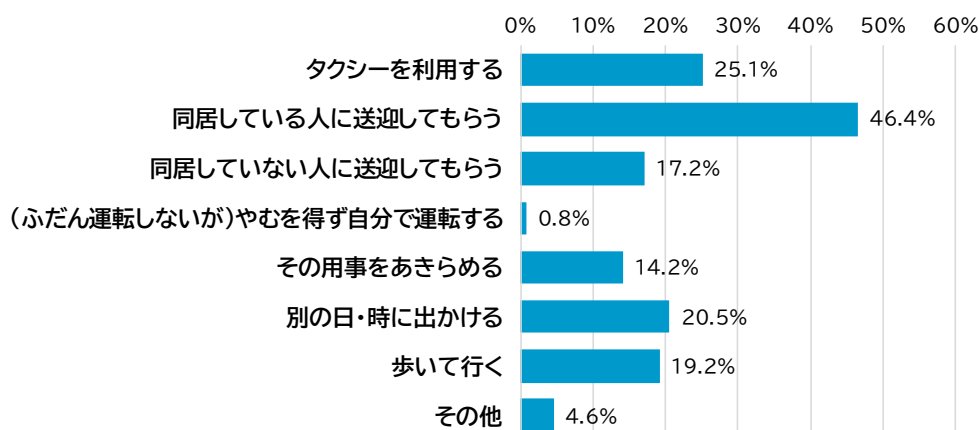
- 移動手段がなくて困ることがあるという人に、そのときどうするかをたずねたところ、「送迎してもらおう」、「タクシーを利用」、「歩いていく」、「別の日・時に出かける」など他の手段で外出できている人が大半です。(外出手段が全く無いわけではないものと見受けられます。)

一方、「その外出をあきらめる」という人が、1割以上おられることに注目されます。

外出手段がなくて困るとき



交通手段が無くて困ったときの代替手段 (* 外出手段がなくて困ることのある回答者について集計)



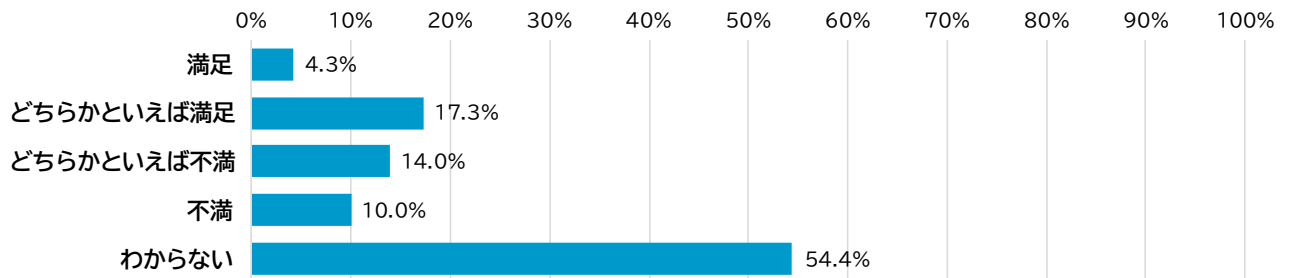
2-3 市内の公共交通に対する考えについて

(1) 市内の公共交通に対する満足度について

・市内の公共交通の全体的な満足度

- 市内の公共交通全体の満足度については、「(満足かどうか、)わからない」という回答が突出して多くなっています。
それ以外では、「満足」「どちらかといえば満足」との回答と、「不満」「どちらかといえば不満」との回答が、同程度となっています。

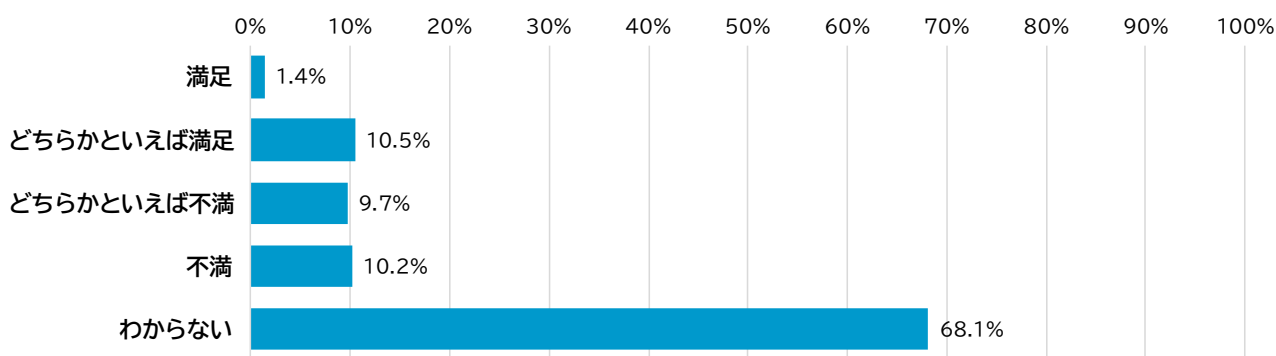
泉南市の公共交通に対する全体的な満足度



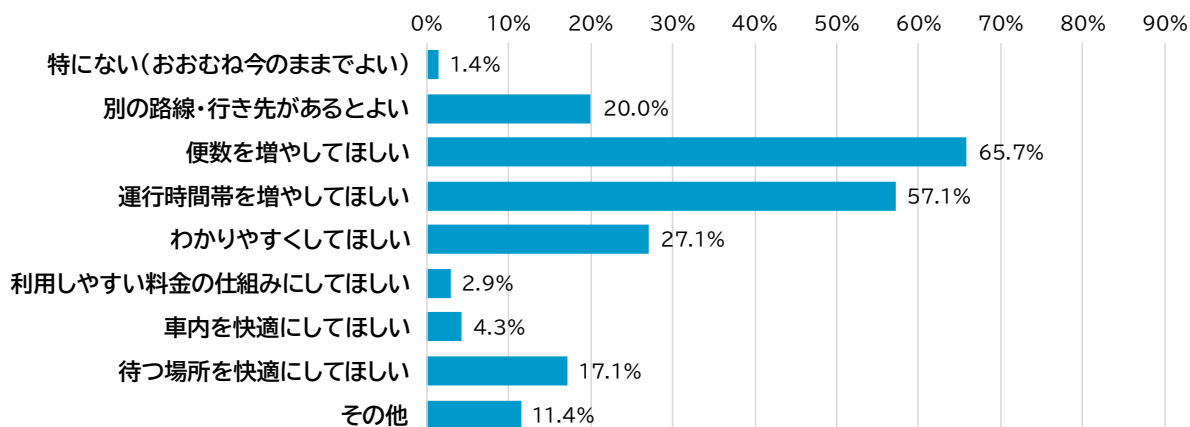
・「さわやかバス」の満足度等

- 「さわやかバス」の満足度については、乗らない人が多いため、「(満足かどうか、)わからない」という回答が7割近くで突出して多くなっています。それ以外では、「不満」「どちらかといえば不満」との回答が、「満足」「どちらかといえば満足」を上まわっています。
- 不満という人の、改善してほしい点は、便数や運行時間帯の項目が特に多く、次いで“わかりやすさ”が多くなっています。
- さらに、改善してほしいことがある人に、希望した改善が行われた場合の利用意向をたずねたところ、少しでも増えるとの回答がある一方、増えない、または利用しないとの回答も多くなっています。

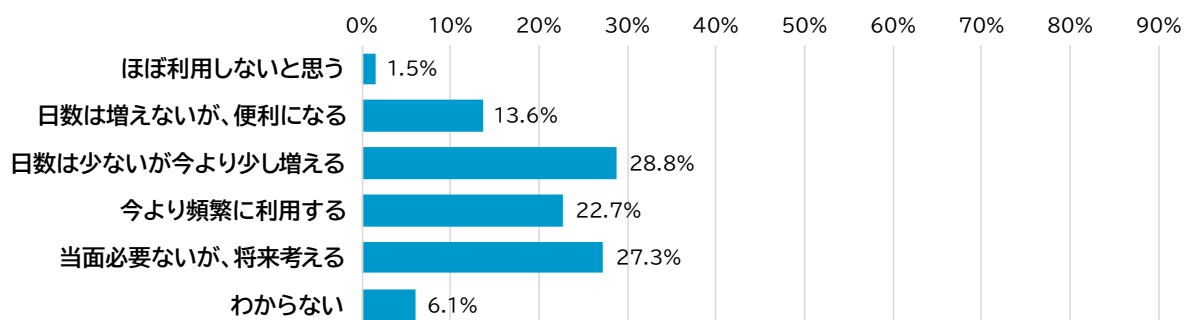
さわやかバスの満足度



さわやかバスについて改善してほしい点 (* 不満との回答者について集計)

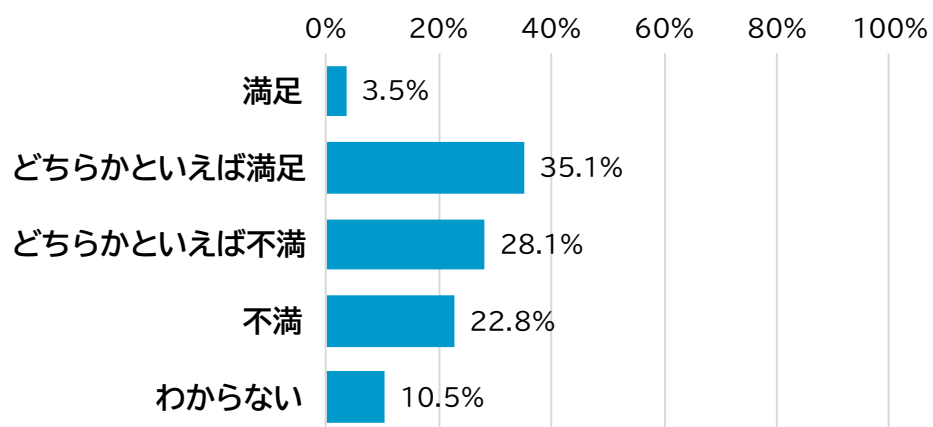


さわやかバスが改善された場合の利用日数の変化 (* 改善希望のある回答者について集計)



* (参考) 年に数日以上利用する回答者について集計した満足度

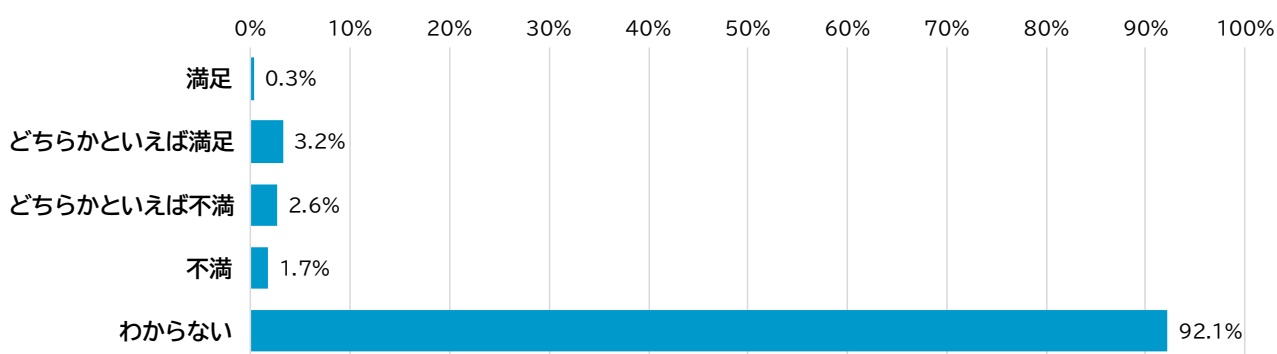
「さわやかバス」の満足度



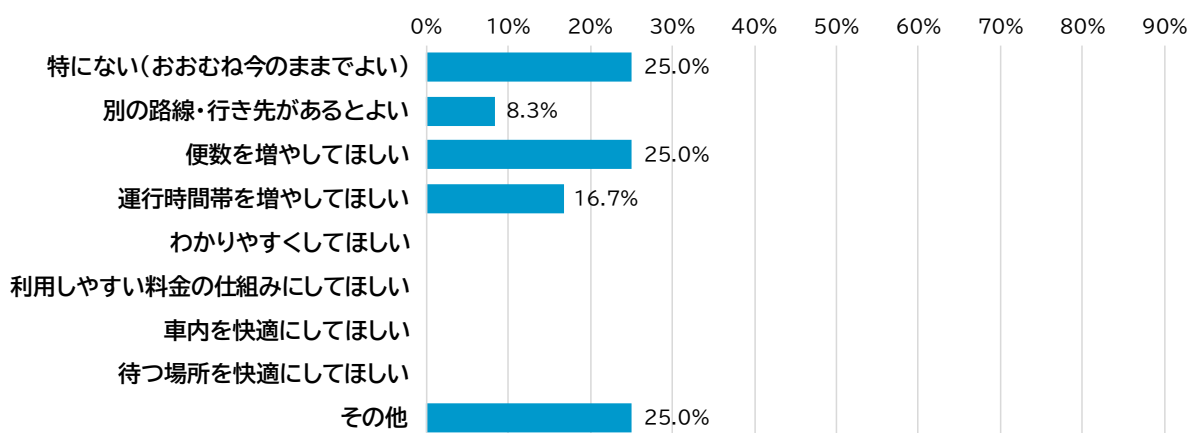
・路線バス（和歌山バス那賀）の満足度等

- 路線バス（和歌山バス那賀）の満足度については、乗らない人が多いため、ほとんどが「わからない」という回答となっています。
- 不満という人（少数）の、改善してほしい点は、特にない、便数を増やしてほしいなどの回答が多くなっています。
- さらに、改善してほしいことがある人（少数）に、希望した改善が行われた場合の利用意向をたずねたところ、少しでも増えるとの回答と、増えない、または利用しないとの回答が同程度となっています。

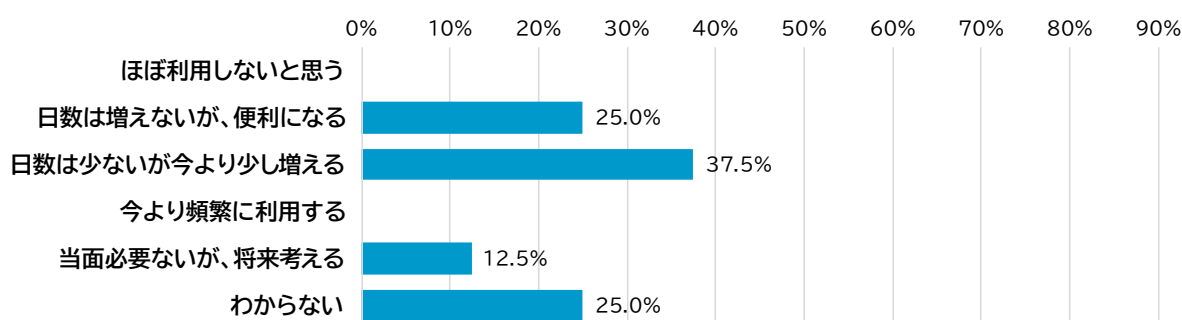
路線バスの満足度



和歌山バス那賀について改善してほしい点（* 不満との回答者について集計）

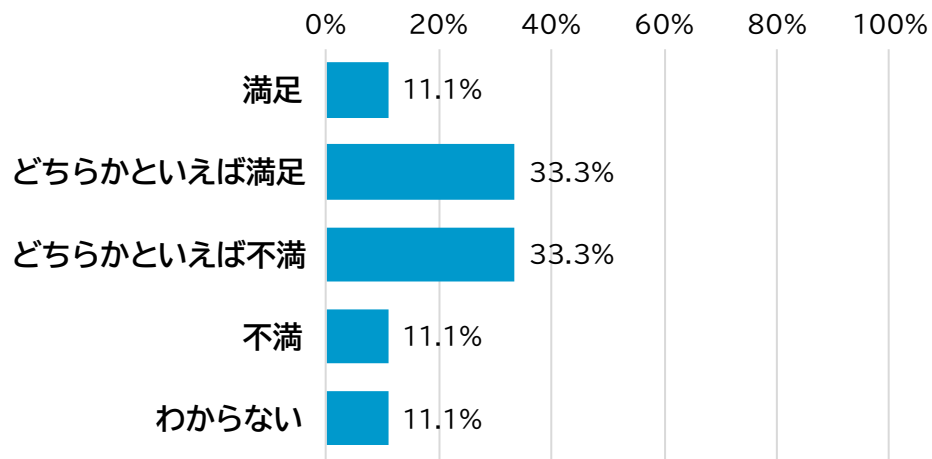


和歌山バス那賀が改善された場合の利用日数の変化（* 改善希望のある回答者について集計）



* (参考) 年に数日以上利用する回答者について集計した満足度

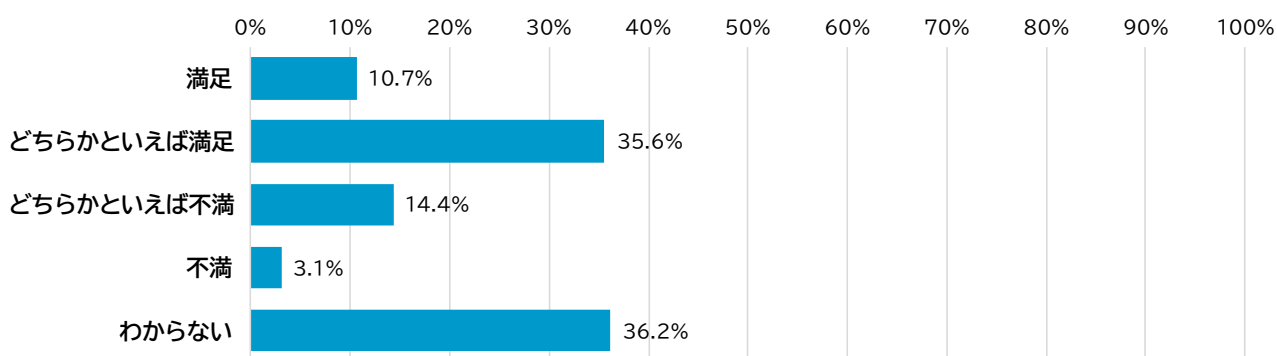
路線バスの満足度



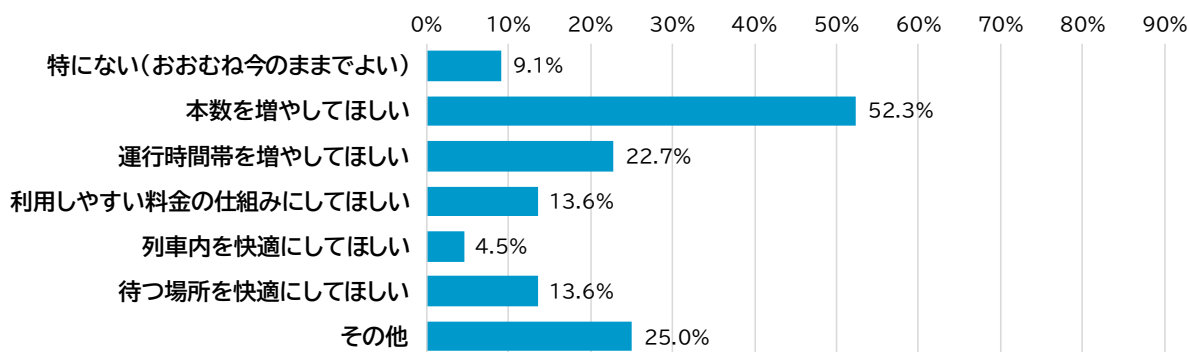
・鉄道（JR 阪和線）の満足度等

- JR 阪和線の満足度については、「満足」「どちらかといえば満足」との回答が、「不満」「どちらかといえば不満」を上まわっています。
- 不満という人の、改善してほしい点は、本数が特に多くなっています。
- さらに、改善してほしいことがある人に、希望した改善が行われた場合の利用意向をたずねたところ、半数近くが「日数は増えないが、便利になる」との回答となっています。一方、少しでも増えるとの回答は、約3割となっています。

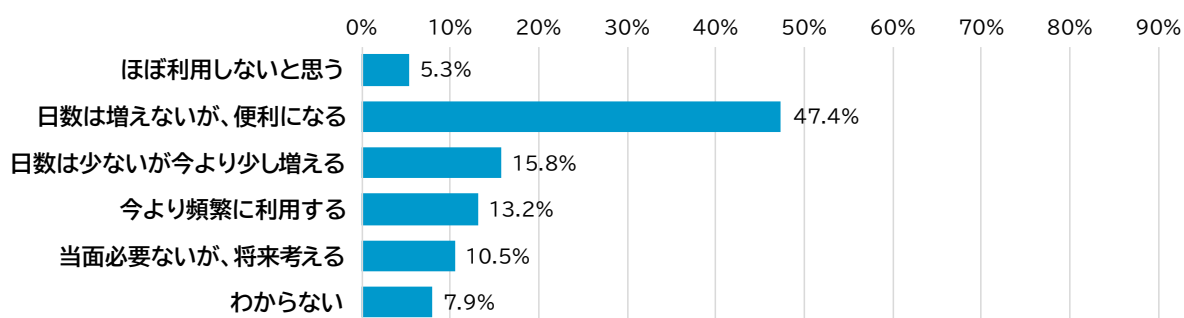
JR阪和線の満足度



JR阪和線について改善してほしい点 (* 不満との回答者について集計)

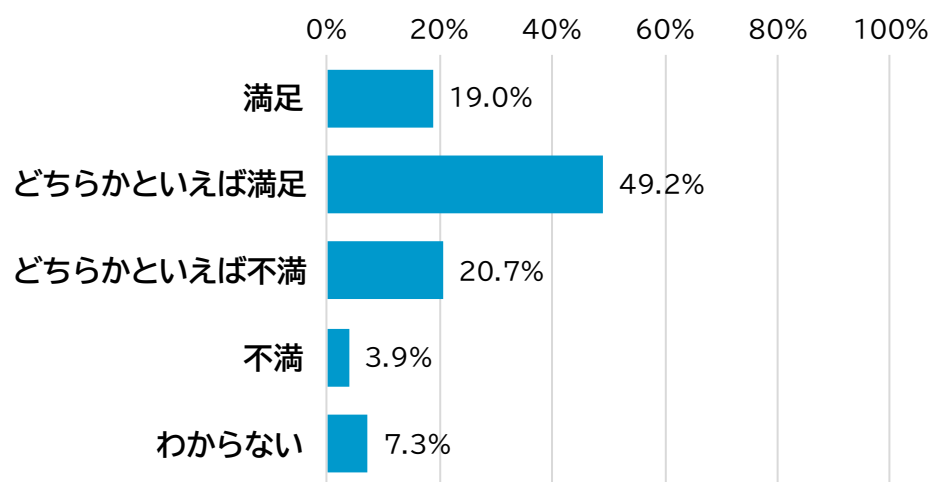


JR阪和線が改善された場合の利用日数の変化 (* 改善希望のある回答者について集計)



* (参考) 年に数日以上利用する回答者について集計した満足度

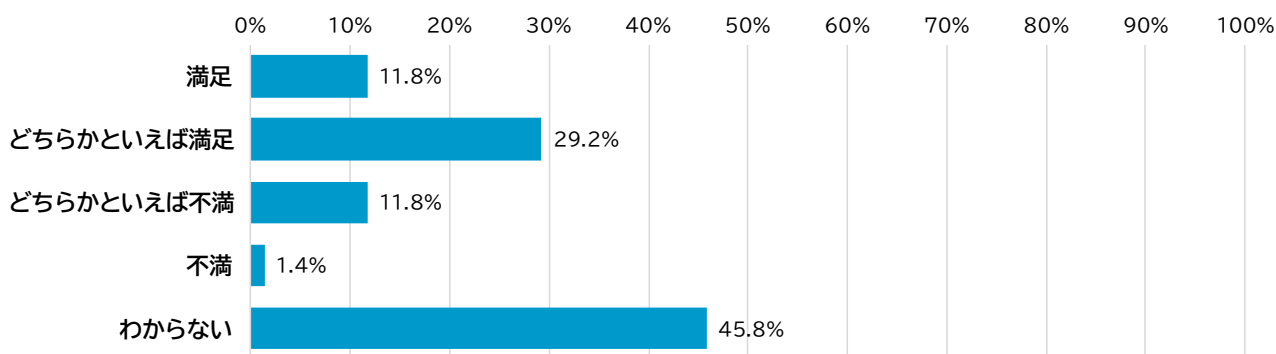
JR阪和線の満足度



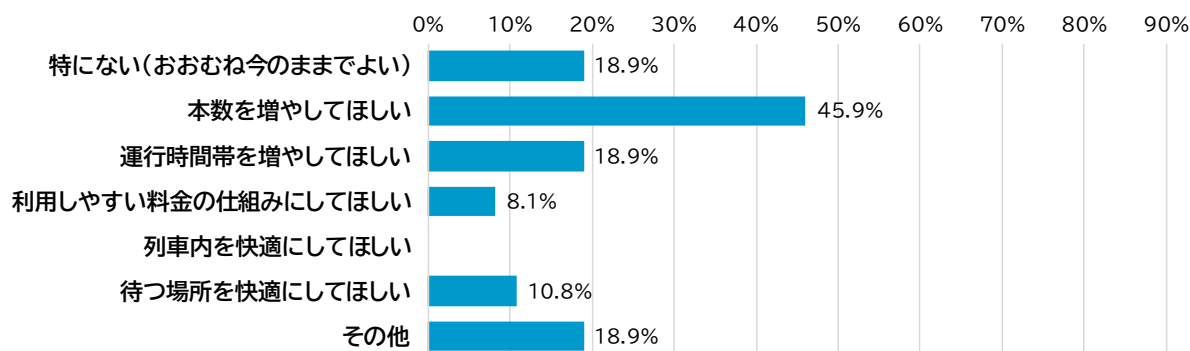
・鉄道（南海電車）の満足度等

- 南海電車の満足度については、「満足」「どちらかといえば満足」との回答が、「不満」「どちらかといえば不満」を上まわっています。
- 不満という人の、改善してほしい点は、本数や運行時間帯の項目が多くなっています。
- さらに、改善してほしいことがある人に、希望した改善が行われた場合の利用意向をたずねたところ、半数近くが「日数は増えないが、便利になる」との回答となっています。一方、少しでも増えるとの回答は、約2割となっています。

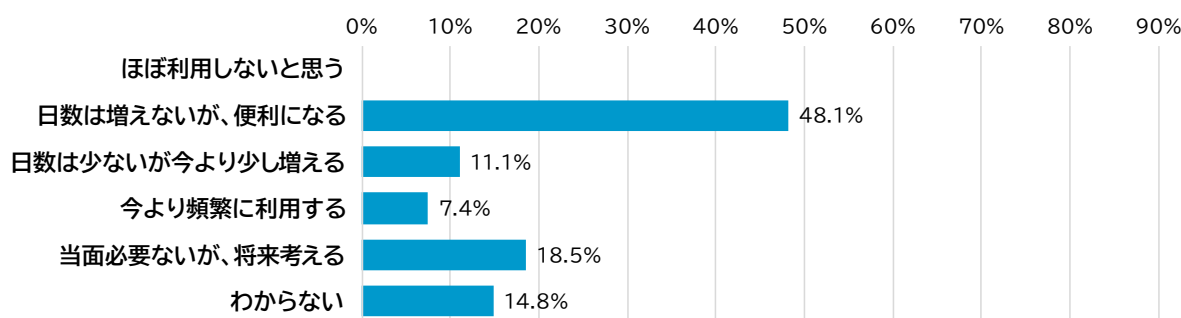
南海電車の満足度



南海電車について改善してほしい点 (* 不満との回答者について集計)

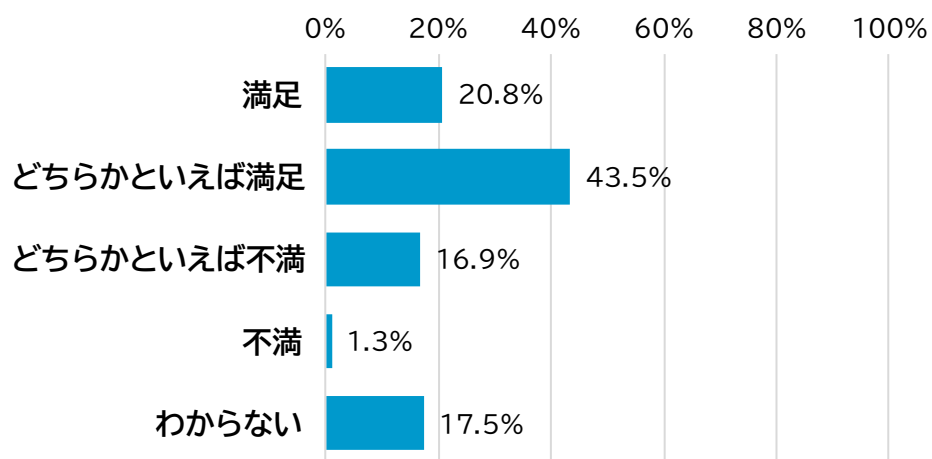


南海電車が改善された場合の利用日数の変化 (* 改善希望のある回答者について集計)



* (参考) 年に数日以上利用する回答者について集計した満足度

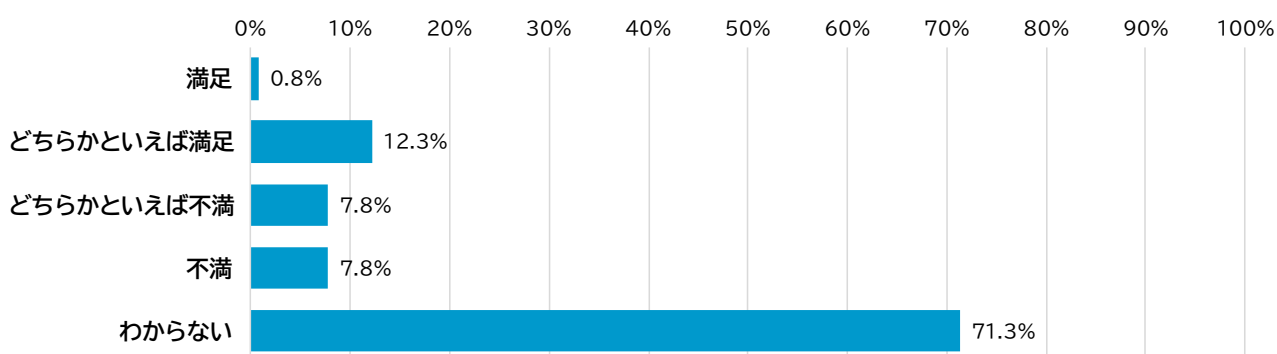
南海電車の満足度



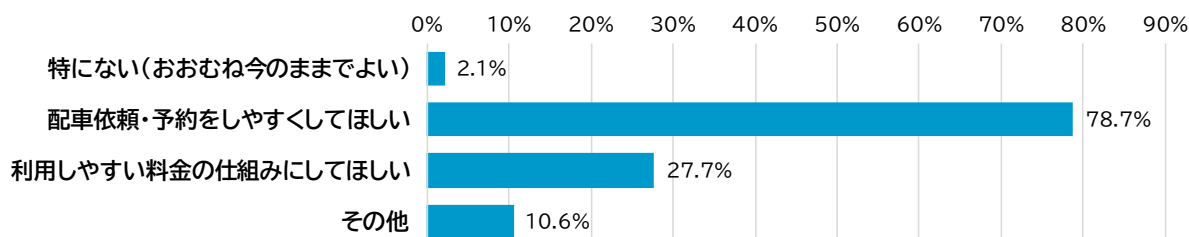
・市内のタクシーの満足度等

- 市内のタクシーの満足度については、乗らない人が多いため、「(満足かどうか)わからない」という回答が突出して多くなっています。それ以外では、「不満」「どちらかといえば不満」との回答と、「満足」「どちらかといえば満足」との回答が、同程度となっています。
- 不満という人の、改善してほしい点は、「配車依頼・予約をやすくしてほしい」との回答が最も多くなっています。
- さらに、改善してほしいことがある人に、希望した改善が行われた場合の利用意向をたずねたところ、少しでも増えるとの回答と、増えない、または利用しないとの回答が同程度となっています。

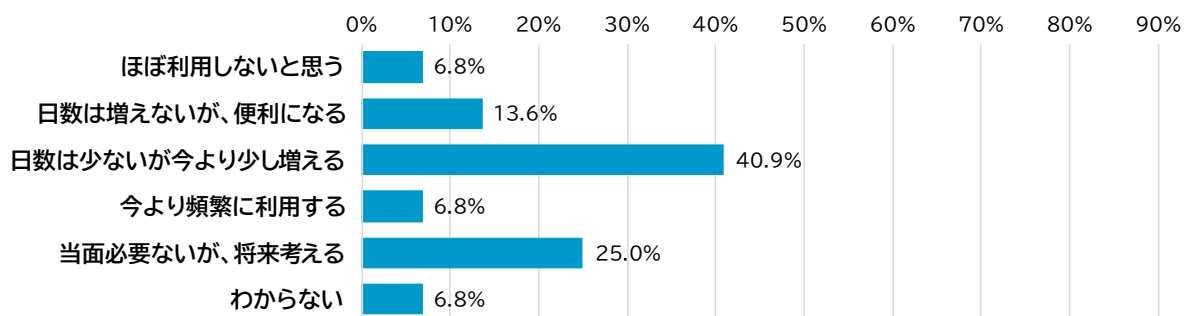
タクシーの満足度



タクシーについて改善してほしい点 (* 不満との回答者について集計)

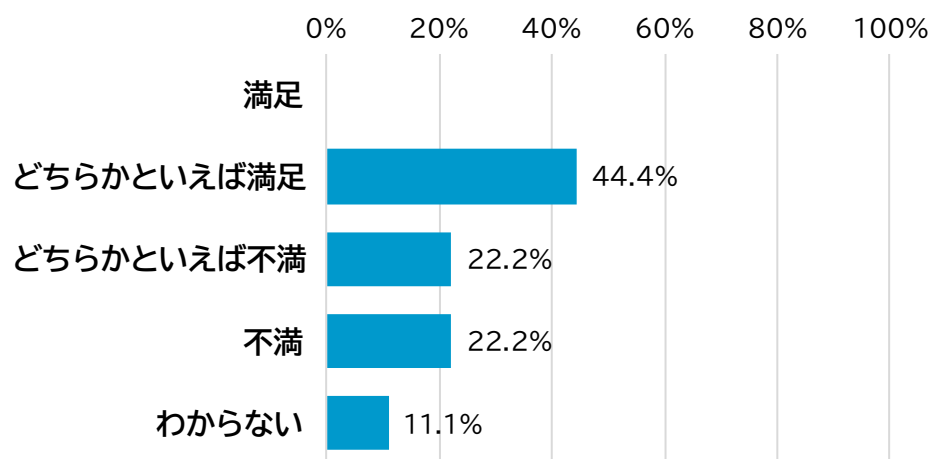


タクシーが改善された場合の利用日数の変化 (* 改善希望のある回答者について集計)



* (参考) 年に数日以上利用する回答者について集計した満足度

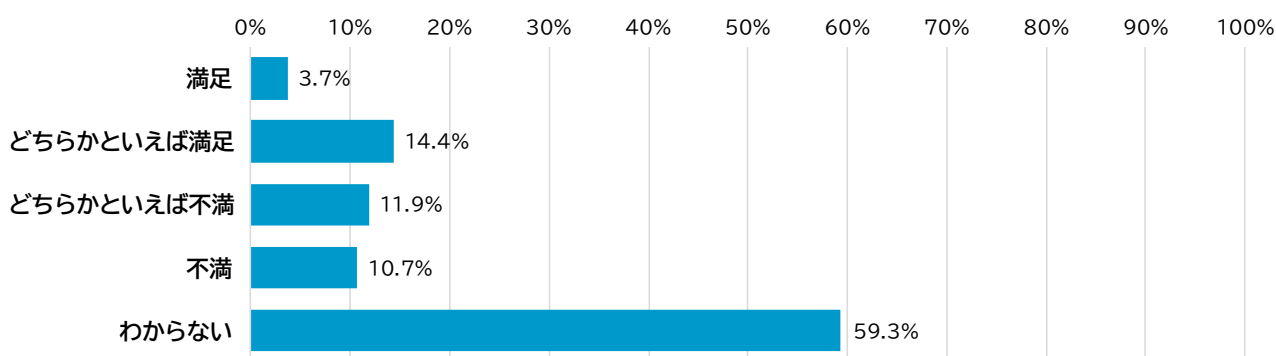
タクシーの満足度



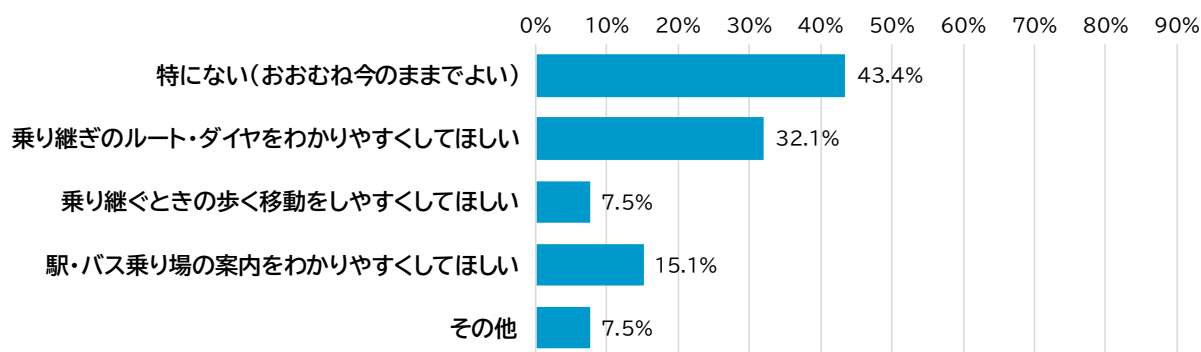
・バス、電車の乗り継ぎ、わかりやすさの満足度等

- バス・電車の“わかりやすさ”の満足度については、「(満足かどうか、)わからない」という回答が突出して多くなっています。それ以外では、「不満」「どちらかといえば不満」との回答が、「満足」「どちらかといえば満足」を上まわっています。
- 不満という人の、JR 阪和線と南海電車それぞれについて改善してほしい点は、いずれも特にないとの回答が最も多く、次いで「乗り継ぎのルート・ダイヤをわかりやすくしてほしい」との回答が多くなっています。
- さらに、改善してほしいことがある人に、希望した改善が行われた場合の利用意向をたずねたところ、増えない、または利用しないとの回答が、少しでも増えるとの回答を上まわっています。

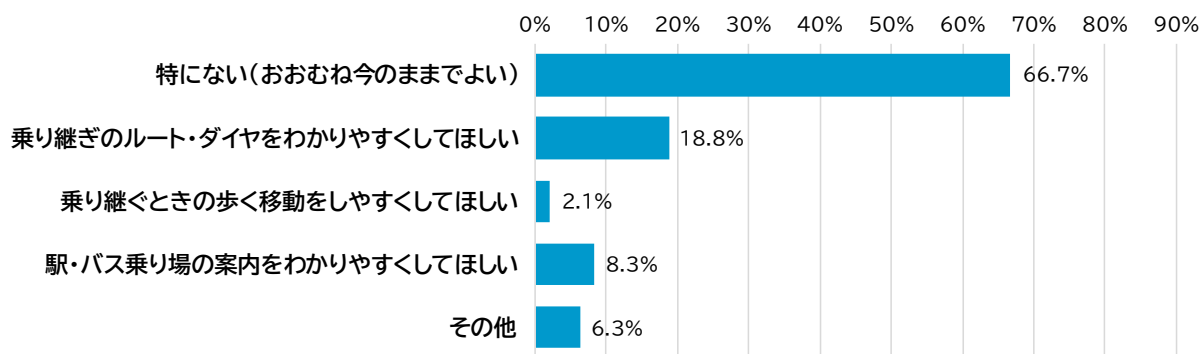
バス・電車の乗り継ぎやわかりやすさに対する満足度



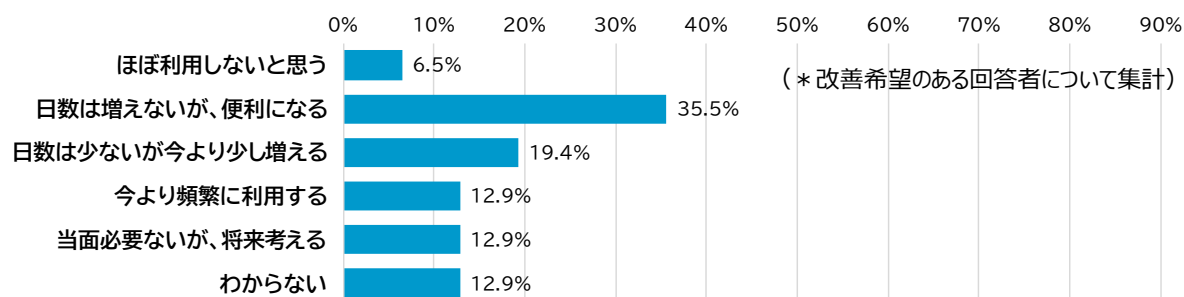
JR阪和線の乗り継ぎ・わかりやすさ等について改善してほしい点 (* 不満との回答者について集計)



南海電車の乗り継ぎ・わかりやすさ等について改善してほしい点（* 不満との回答者について集計）



バス・電車の乗り継ぎ・わかりやすさ等が改善された場合の利用日数の変化



(改善してほしい点について、具体的な記述のあった主な内容)

・さわやかバス

- ・便数が少ないので増便してほしい (多数)
- ・目的地に着くまで遠回りで時間がかかる
- ・目的地に行く便はあっても帰る便がない
- ・運行時間帯に関する具体的な要望
- ・路線、方面に関する具体的な要望
- ・バス停にベンチを設置してほしい
- ・路線名や行先をわかりやすくしてほしい
- ・運行時刻や時間帯に偏りがある
- ・バス停に関する具体的な要望
- ・樽井駅での電車との接続を改善してほしい 等

・路線バス (和歌山バス那賀)

- ・砂川駅前のバス停に長椅子がほしい
- ・市役所の前ばかりを通り利用しにくいと、国市場の通りを経由する便がほしい
- ・料金を安くしてほしい
- ・集落の近くに停留所をつくってほしい
- ・地域包括支援センター六尾の郷に止まる便を増やしてほしい 等

・鉄道 (JR 阪和線)

- ・遅延が多いので改善してほしい (多数)
- ・各駅上下線ホームにトイレを設置してほしい
- ・快速電車を増やしてほしい
- ・和泉砂川駅の東口にエレベーターを設置してほしい
- ・日根野駅での乗り継ぎを改善してほしい
- ・新家駅に駅員を駐在させてほしい
- ・早朝の本数が少ない
- ・ホームドアを設置してほしい
- ・新家駅の下りホームに待合室を設置してほしい 等

・鉄道（南海電車）

- ・岡田浦駅に階段がないので、エレベーターがほしい（多数）
- ・泉佐野駅での電車の乗り継ぎをスムーズにしてほしい
- ・外国人が多くて混雑し座れない
- ・急行、快速などを停車させてほしい
- ・混雑している時間帯でも、本数や両数が少ない
- ・料金を安くしてほしい
- ・待合室がない駅が多い
- ・樽井駅周辺の駐車場を増やしてほしい
- ・動きながらドアが閉まるのが怖く感じる 等

・タクシー

- ・和泉砂川駅前に待機するタクシーの台数が少ないので、増やしてほしい（多数）
- ・樽井駅前の夜のタクシーが少ない。最終電車と同時に営業終了することをやめてほしい
- ・すぐに配車してほしい
- ・料金を安くしてほしい
- ・接客を親切にしてほしい
- ・タクシーアプリを使えるようにしてほしい
- ・予約センターにつながらないことがある
- ・市内で利用するときの料金の目安を明確にしてほしい
- ・配車依頼しても、拒否されることがある 等

・JR 阪和線の乗り継ぎ、わかりやすさ

- ・きのくに線と阪和線の接続が悪い
- ・阪和線、南海線間の乗り継ぎを便利にしてほしい
- ・夜間は日根野止まりばかりで、和歌山行きが少ないので、増やしてほしい
- ・駅のバス乗り場やバス時刻表等の案内を充実させてほしい
- ・日根野駅からの和歌山行きの電車の種別がわかりにくい
- ・リーフレット等の時刻表を作成してほしい 等

・南海電車の乗り継ぎ、わかりやすさ

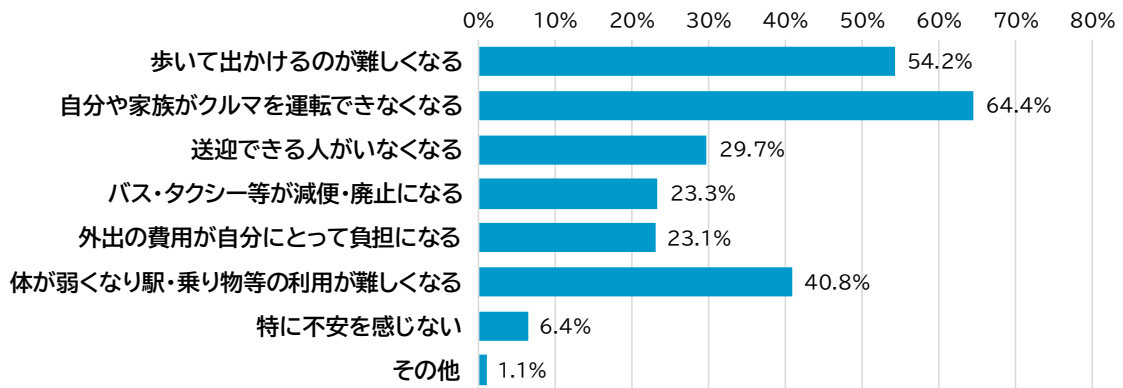
- ・阪和線、南海線間の乗り継ぎを便利にほしい
- ・バスとの連携を改善してほしい
- ・泉佐野駅での乗り継ぎを改善してほしい

2-4 これからのことについて

(1) 将来の外出手段に対する不安

- 将来の外出手段について、「自分や家族がクルマを運転できなくなる」、「歩いて出かけるのが難しくなる」、「体が弱くなり駅・乗り物等の利用が難しくなる」という不安を感じる人が多くなっています。

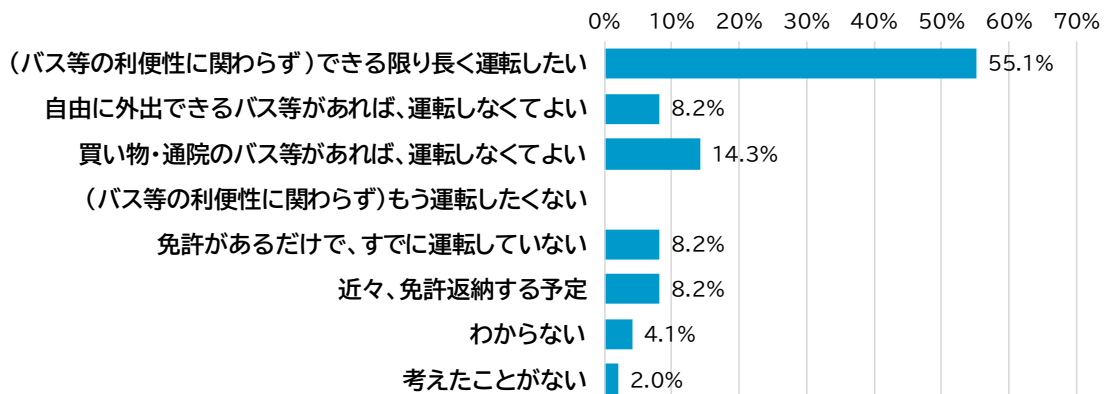
将来の外出手段についての不安



(2) 運転に対する考え（運転免許を持つ75歳以上の回答者）

- 免許を持っている75歳以上の人に運転に対する考えをたずねたところ、「できる限り長く運転したい」という人が突出して多く、免許を返納する意向のある人は少ないのが現状です。

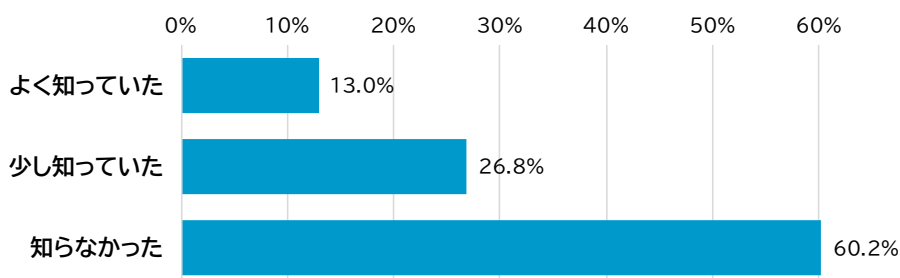
運転に対する考え



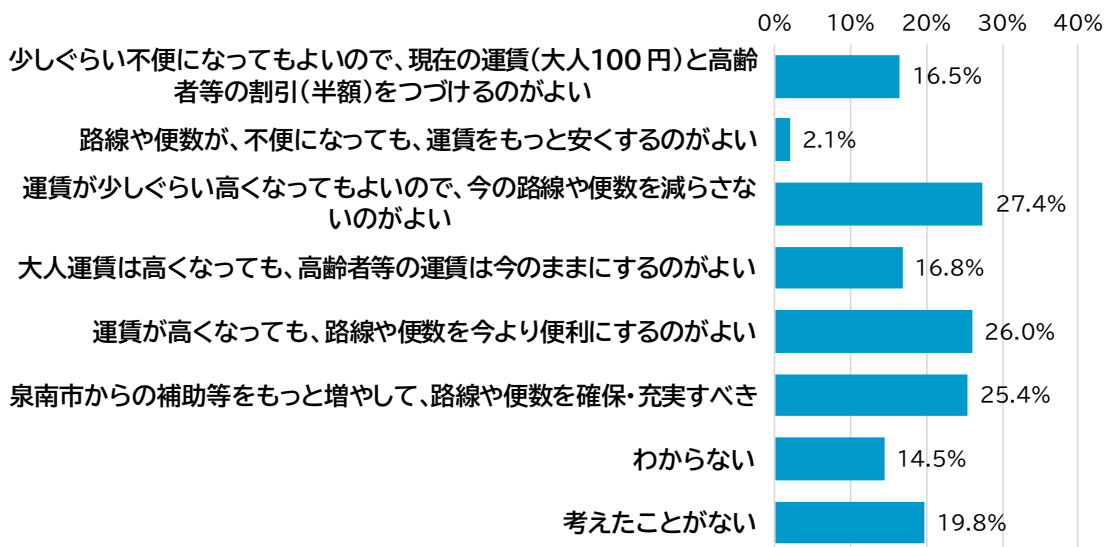
(3) 「さわやかバス」に対する考え

- 「さわやかバス」が、運賃収入だけでは運行経費をまかなえず、泉南市が補助金を交付していることを、知らなかったという人が約6割を占めています。
- これからの「さわやかバス」について、「運賃が少しぐらい高くなってもよいので、今の路線や便数を減らさないのがよい」、「運賃が高くなっても、路線や便数を今より便利にするのがよい」、「泉南市からの補助等をもっと増やして、路線や便数を確保・充実すべき」など、様々な考えがある状況です。

さわやかバスの運行経費の現状を知っていたか



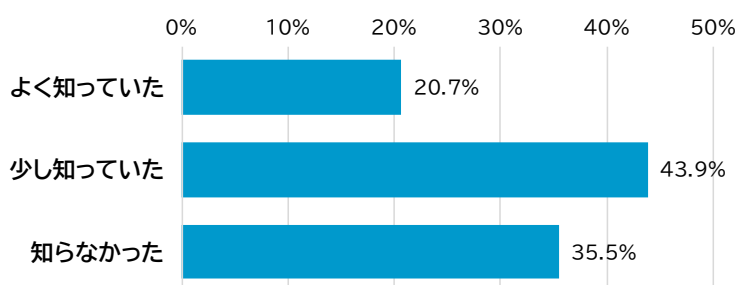
さわやかバスの運行経費に関する考え



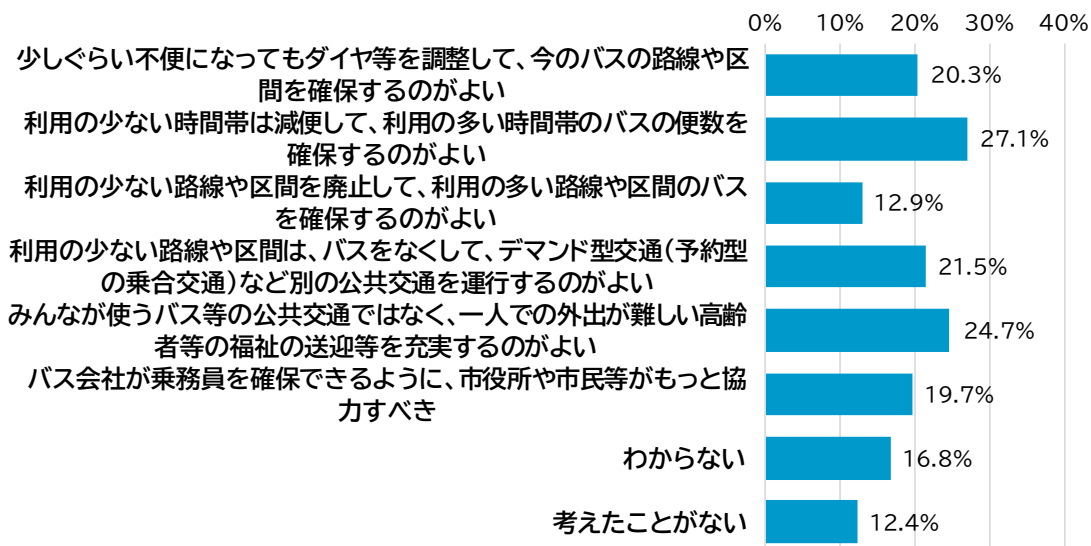
(4) バスの乗務員不足について

- 全国的にバス等の乗務員不足が深刻になっていることについて、少しでも知っていた人が計6割以上となっている一方、知らなかった人も3割以上となっています。
- これからの「さわやかバス」について、「利用の少ない時間帯は減便して、利用の多い時間帯のバスの便数を確保するのがよい」、「みんなが使うバス等の公共交通ではなく、一人での外出が難しい高齢者等の福祉の送迎等を充実するのがよい」など、様々な考えがある状況です。

バスの乗務員不足に関する現状を知っていたか



さわやかバスの乗務員不足に関する考え



(その他で、具体的な記述のあった主な内容)

- ・将来は利用を考える、今はクルマがあるので利用しない、今はバスに乗ることがない
- ・バスの便数を増やしてほしい
- ・バスの方面についての希望
- ・デマンド型交通や乗合タクシー、ライドシェアなど、別の移動手段がほしい
- ・公共交通の実情や案内等を PR してほしい
- ・バスは利用客が少なくもったいない 等